指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	多伎地域福祉センター	施設所管課	福祉推進課
指定管理者	社会福祉法人出雲市社会福祉協議会	指定管理期間	令和3年04月01日　から 令和8年03月31日　まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 多伎地域の福祉活動の拠点として、福祉団体やボランティア団体等と連携を図りながら施設の適切な維持管理・運営を行っている。
	【改善すべき点】 施設設備について、日々の点検を確実に実施し、一層利用者の安全確保に取り組んでいただくとともに、関係団体等へのPRにより施設の利用促進に努めていただきたい。
指定管理者	【優れていると評価した点】 ・利用者に安全に利用してもらえるよう常に清掃や修繕を行い、利用者の意見を反映した施設管理を行っている。 ・利用希望者に対しては、使途や人数に応じた部屋の提案、貸出しを行っている。 ・多伎児童クラブや施設利用団体には、定期的に清掃等への協力を依頼している。
	【改善すべき点】 特になし

2．施設利用について

総括	・少子化に伴い、児童クラブの利用者数が減となっている。 ・年間を通して高齢者対象の各種教室等の開催、また地域の福祉団体による会議等での利用があった。 ・サークル活動の拠点としての利用あり。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

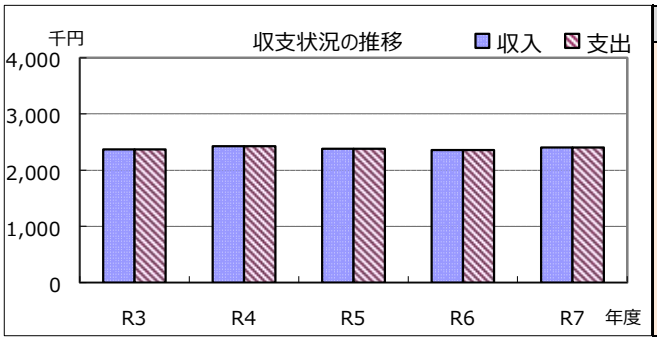
（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	2,366	2,428	2,385	2,358	2,402
	うち指定管理料	2,247	2,295	2,225	2,194	2,245
	うち利用料	0	0	0	0	0
	その他	119	133	160	164	157
	支出	2,366	2,428	2,385	2,358	2,402
	差引	0	0	0	0	0

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	927	938	5,309	227	47
	うち修繕費	924	935	4,894	222	0

※大規模修繕を除く

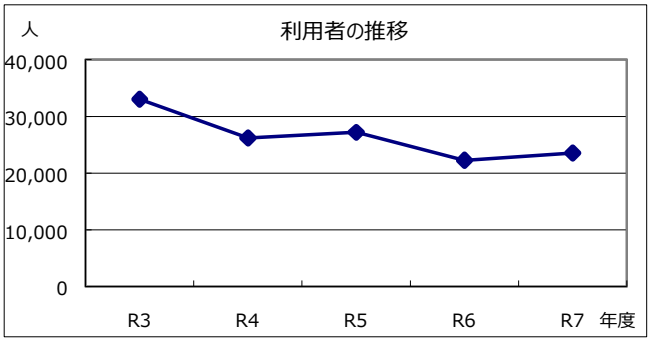


収入増・コスト削減に関する取組
・光熱水費の節約に努め、利用者にも呼び掛けている。 ・機器更新等の際には、消費電力の少ない環境に配慮した製品を選択する。 ・印刷の際、裏紙の有効利用。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	33,026	26,206	27,195	22,273	23,532



利用者の増に向けた取組・利用の動向
・関係団体等へのPRにより、施設利用促進に努めている。 ・小学生を対象とした多伎児童クラブ、高齢者を対象とした各種教室、ボランティア活動の拠点としてなど地域住民の憩いの場となっている。 ・地域の福祉団体が、気軽に趣味の活動や会議、打合せ等で利用出来るよう配慮している。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
２月にアンケートを実施。利用日誌に意見欄を設けているほか、貸し出しの都度、利用者より気づいたことや要望を聞き、改善が必要な場合は迅速に対応している。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
33 件	①非常に良い	29	件	87.9 %	(意見) 駐車スペースが広くなると良い。 (対応) 職員や児童クラブ支援員の車をセンター東側へ駐車し、なるべく西側の駐車スペースを空けるようにしている。
	②良い	4	件	12.1 %	
	③ふつう		件	0.0 %	
	④悪い		件	0.0 %	
	⑤非常に悪い		件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

・利用者からの意見に対し、対応できるものは随時改善を行っている。
・様々な公共的イベントや講演会、相談事業などのチラシを設置し、利用者が情報を得やすいように工夫している。

３．自主事業について

総括	ボランティア事業、相談事業、サークル活動を実施することにより、地域福祉の増進を図った。
実施状況	・ボランティア事業　63人 ・相談事業　　31人 ・サークル活動　254人

４．施設の維持管理・安全対策について

・設備等の保守点検を計画どおり実施し、安定した施設運営ができている。
・緊急対応マニュアルを作成し、職員間で共有している。
・多伎地域福祉センター消防計画に基づいた防火管理業務を行い、小学校の夏休み期間中に児童クラブ利用者や隣接するデイサービスセンターと合同で自衛消防訓練を実施している。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

出雲市同和教育啓発指導員による人権同和問題研修会等の各種研修を受講した職員を配置している。